



GUNDAM.INFO

Search

www.gundam.info

バンダイホビーサイト | www.bandai-hobby.net/



MS-06F ZAKU II

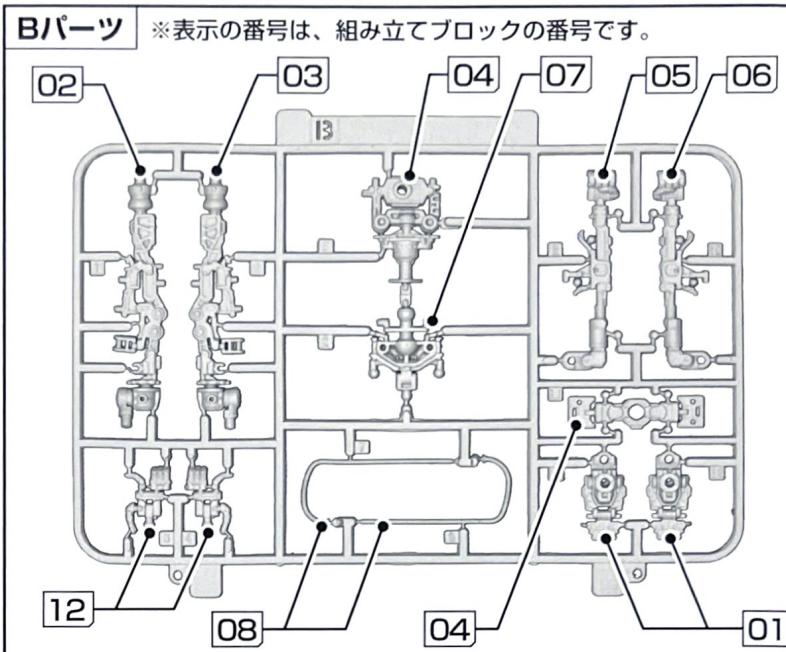
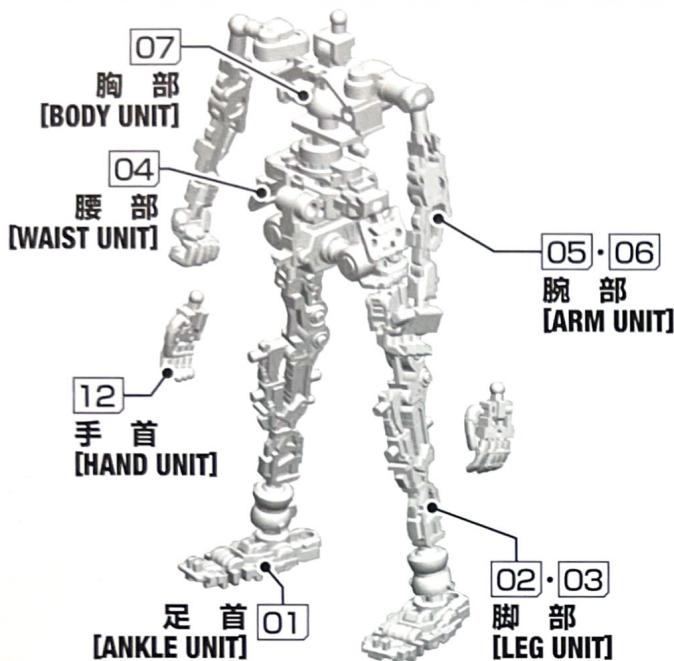
PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

リアルグレード 1/144 スケールモデル 量産型ザク

Real Grade is a new brand which, as its name indicates, aimed to be "the real thing".
We want to tell all generations who know Gundam of the pleasure and excitement of making a mobile suit.
Please be sure to enjoy the numerous gimmicks incorporated in this palm-size 1/144 scale model.

組み立て前の基本説明

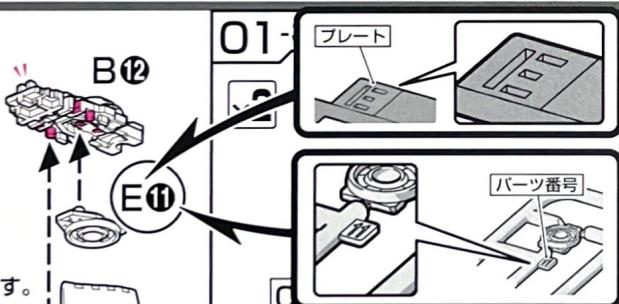
アドヴァンスドMSジョイント2 (Bパート) のフレーム構成は、図のようになります



説明書の見かた

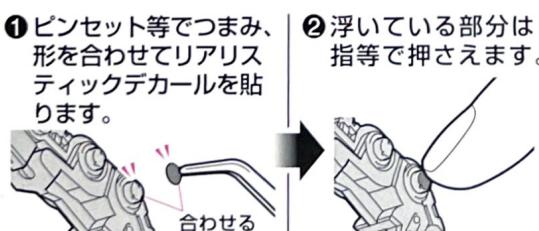
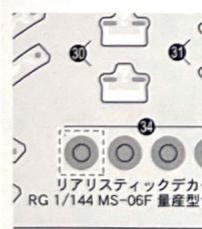
※説明書のパーツに書いてある番号と同じものをランナーから探ししましょう。
(パーツリスト表と合わせて見ると、探しやすいでしょう。)

組立
T

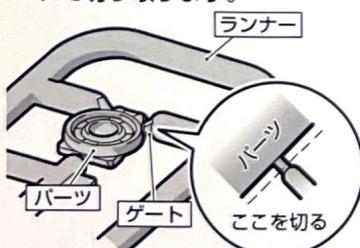


※きれいに
切り取ります。

リアリスティックデカールの貼りかた



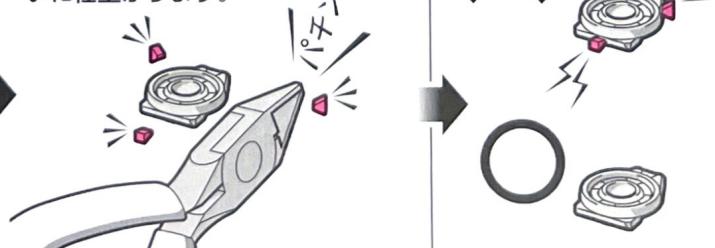
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。

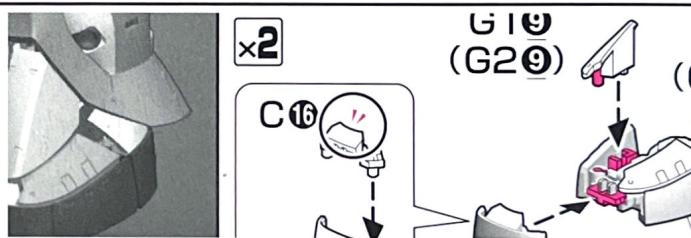


③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



部品の向きに注意してください

※組み立て図中に▼のついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。

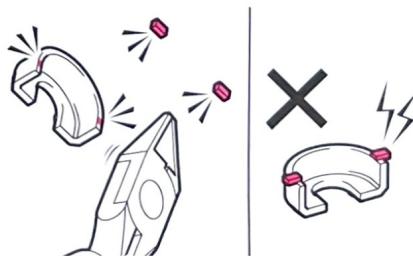


アンダーゲートの切り取りかた

※アンダーゲート マークの付いた部品は、下の図のようにキレイに切り取ります。

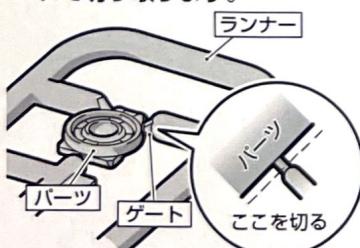
※説明書で「アンダーゲート」と表記されている部品には裏側等にゲートがあります。▼の印が付いている部分は忘れないようにきれいに切り取ってください。

A14 アンダーゲート



パーツの切り取りかた

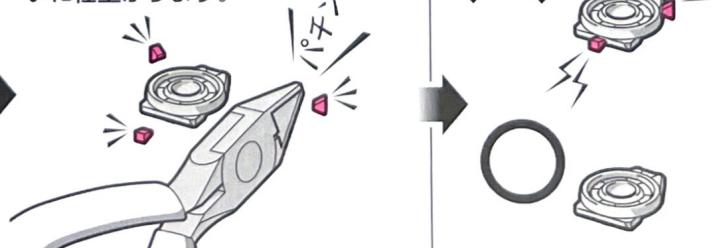
①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。



②パーツを切り離して持ちやすくなったところでゲート跡の処理に入ります。



③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



△ 注意

必ずお読みください

- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

〈組み立てる時の注意〉

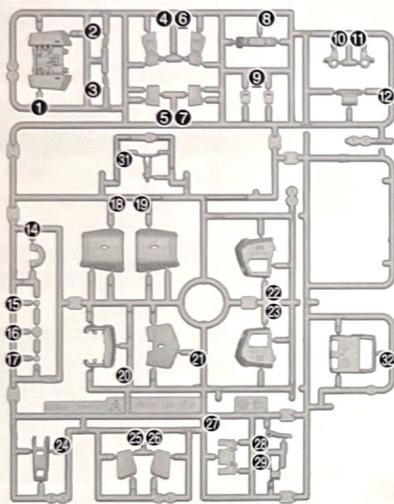
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

パーツリスト

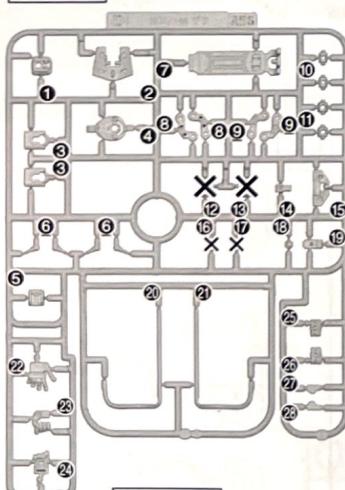
(X印は使用しないパーツです。)

Aパーツ アンダーゲート有り

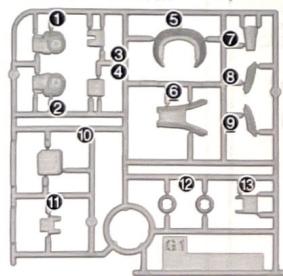
(スチロール樹脂: PS)



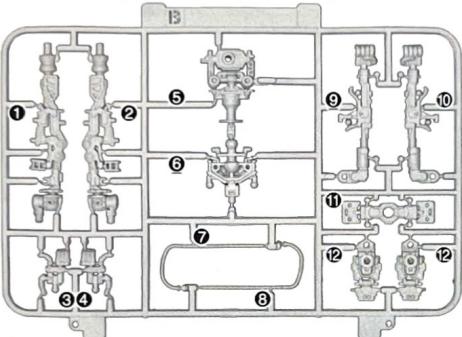
Dパーツ (ABS樹脂: ABS)



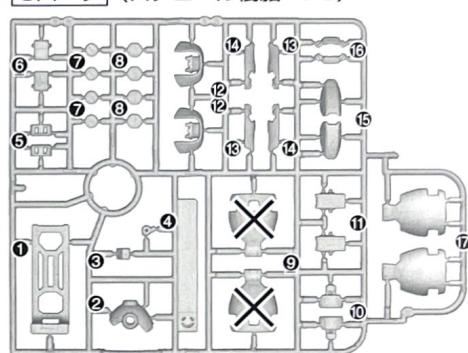
G1パーツ (スチロール樹脂: PS)



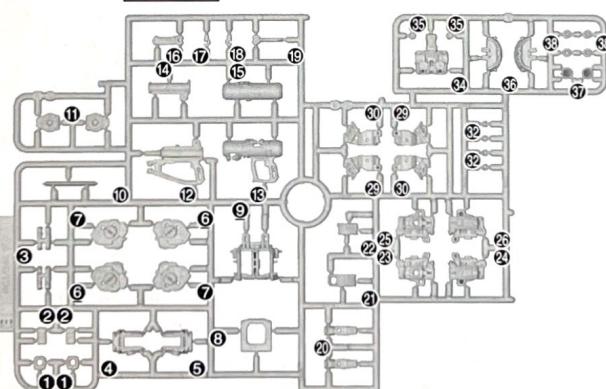
Bパーツ (ABS樹脂: ABS) (ポリプロピレン: PP)



Cパーツ (スチロール樹脂: PS)

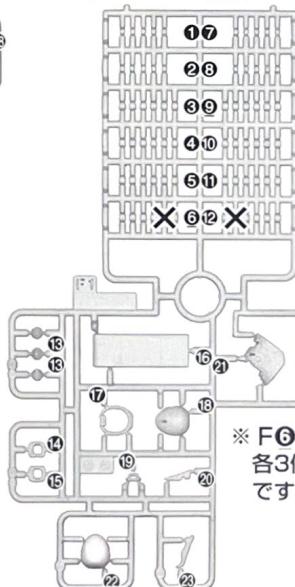


Eパーツ (スチロール樹脂: PS)



F1パーツ

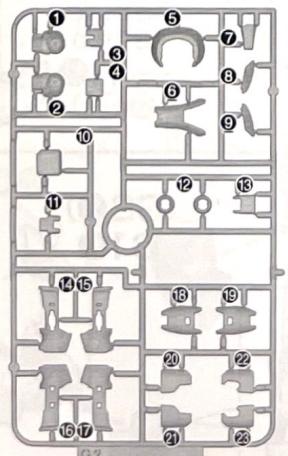
(スチロール樹脂: PS)



* F6・F12の各3個は予備です。

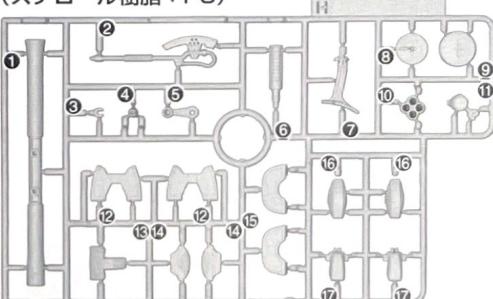
G2パーツ

(スチロール樹脂: PS)



Hパーツ

(スチロール樹脂: PS)



※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

リアリストイックデカール.....1枚
スプリング.....2本

「リアルグレード」は、その名のとおり「本物」であることを追求したブランドです。精密なディテールを豊富なカラーパーツと共に再現し、
込められる限りの可動領域を、切り取るだけの組み立て済みインナーフレームへ搭載しました。モビルスーツを作る楽しみと興奮を、
ガンダムを知る全ての世代へ。1/144スケールの手のひらサイズに込めた、数々のギミックをご堪能ください。

REAL SYSTEM リアルシステムとは

モビルスーツの「リアル」を実体験するために生み出された表現技法です。 ●全設定再現：モビルスーツの機能設定を1/144サイズに集約しています。

●組み立て済みジョイントフレーム：最小限の部品数で、最大限の可動を実現しています。 ●リアルな質感表現デカール：メカとしての質感を金属表現シールで再現しました。

MS-06F ZAKU II

一般的に“ザク”と言えば、このMS-06 ザクIIのことであり、一年戦争期に生産されたジオン公国のMS（モビルスーツ）を象徴する機体でもある。初の実戦型として設計されたMS-05（いわゆる旧ザク）の生産と運用で得られたノウハウを元に、更なる汎用性の獲得と機能の向上を目標として開発されたMS-06は、初期型の06A、06Cを経てさらなる進化を遂げた。こうして“かく有り得べきMS”として誕生した“MS-06F ザクII”は、当時想定し得る汎用性と拡張性を併せ持つ公国系MSの原器そのものとなり、各種のバリエーションを次々に生み出すこととなる。それから局地戦用MSの開発に先立って公国軍は生産拠点を拡大しており、ズムシティを始めとするジオン本国はもとより、ア・バオ・クーやグラナダなどを含む全工廠のおよそ80%がF型を生産していたと言われている。その規模とベースはまさに“魔晄態勢”と呼べるものであり、あるいは開戦直後の“喪失数”をも視野に入れていたとする説もある。かくして“ザク”的生産数は、同一型式のMSとしては空前絶後となる。これは、主力兵器であるザクが“從来の戦術を根本的に覆す”という確信と“勝算”に基づくものであり、そしてそれは一年戦争の終戦において証明されている。

MODEL NUMBER/MS-06F
TOTAL HEIGHT/17.5m
WEIGHT/58.1t
FULL ROADING WEIGHT/73.3t
GENERATOR OUTPUT/851kw
ARMOR MATERIAL/SUPER-HARD STEEL ALLOY

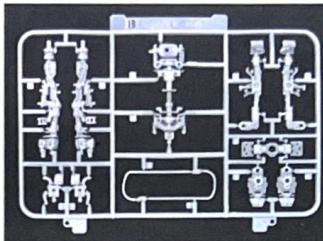
LEG UNIT



MS-06F ZAKU II
PRINCIPALITY OF ZEON MASS PRODUCTIVE MOBILE SUIT

ADVANCED MS JOINT

多重インサート成型という特殊技術によって完成した、「アドバンスドMSジョイント」。切り取るだけという手軽さでありながら、肘・膝が大きく動く2重関節機構が盛り込まれています。量産型ザクの劇中の動きをそのままトレースすることも可能な、リアルグレード専用の内部フレームです。



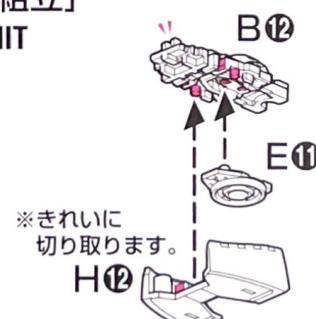
REALISTIC DECAL

塗装では容易に再現できない「金属の輝き」をシール上で再現することに成功しました。各部のモールドや手足の各関節部に貼ることでメカニカルな質感を簡単に得ることができます。金属色は2種類を再現しました。



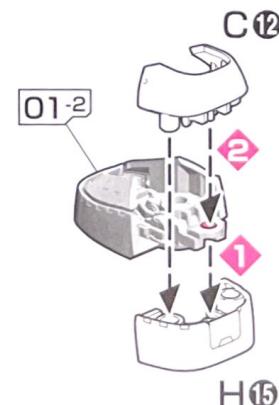
01-1 [足首の組立] ANKLE UNIT

x2



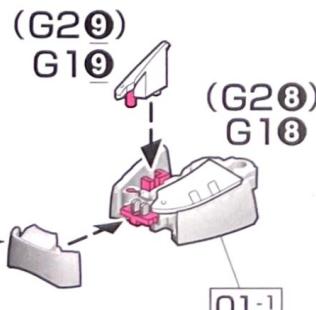
01-3

x2



01-2

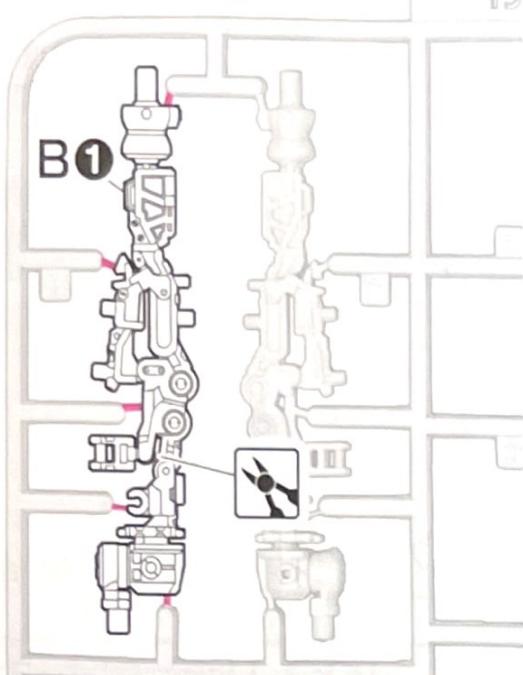
x2



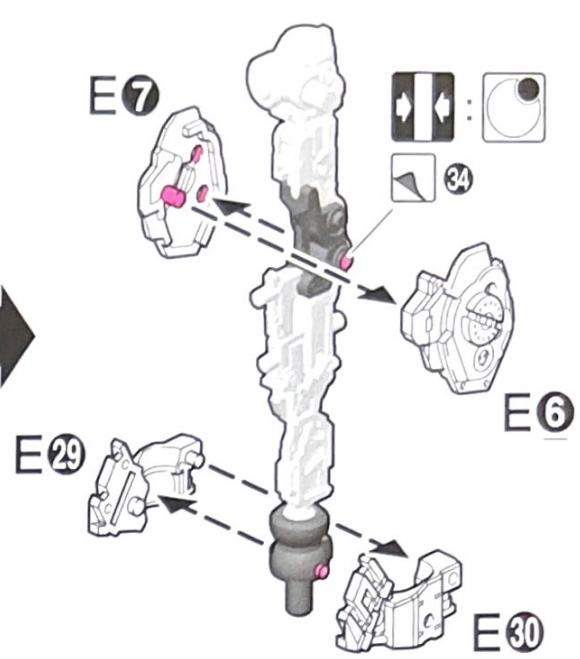
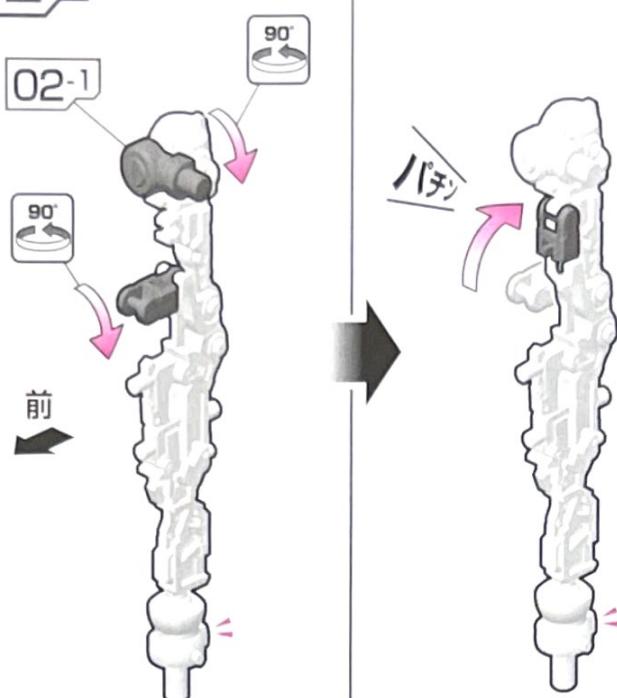
※組立図中の
記号説明

x2 部品を数値の
個数作ります

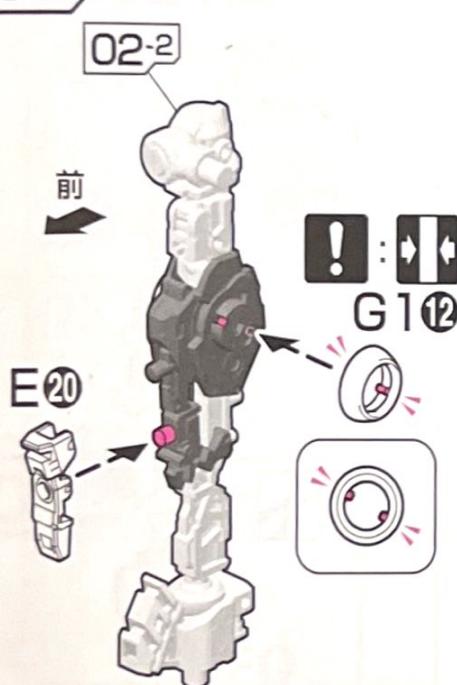
02-1 [右脚の組立]
RIGHT LEG



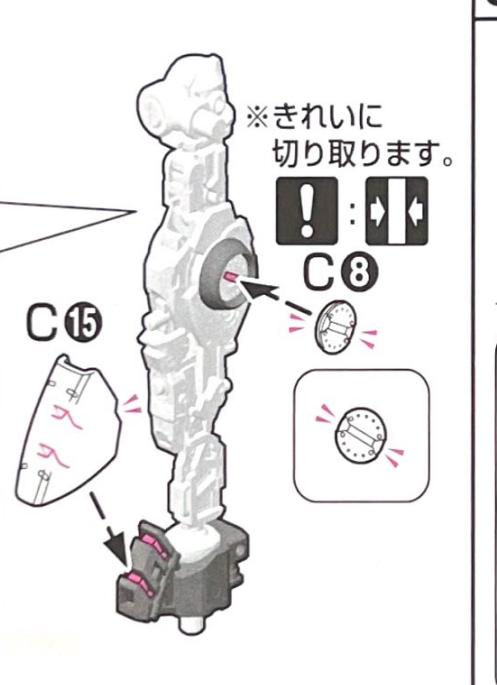
02-2



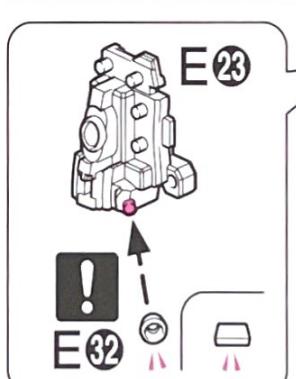
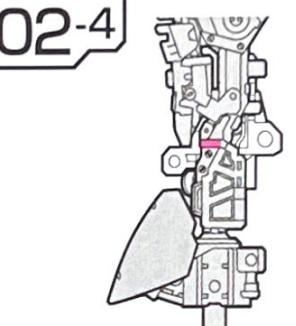
02-3



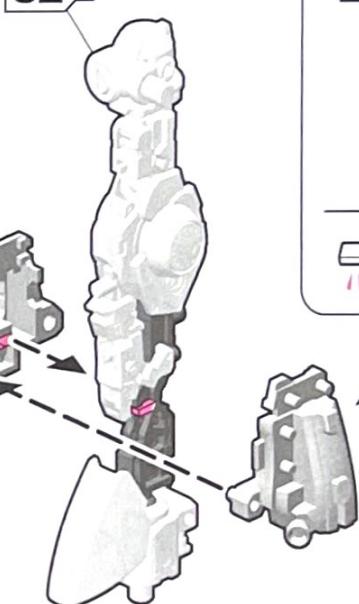
02-4



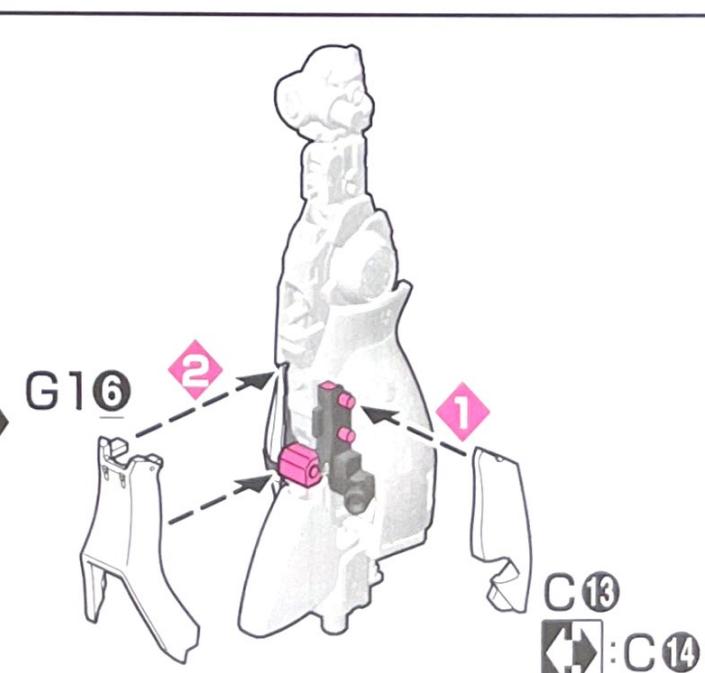
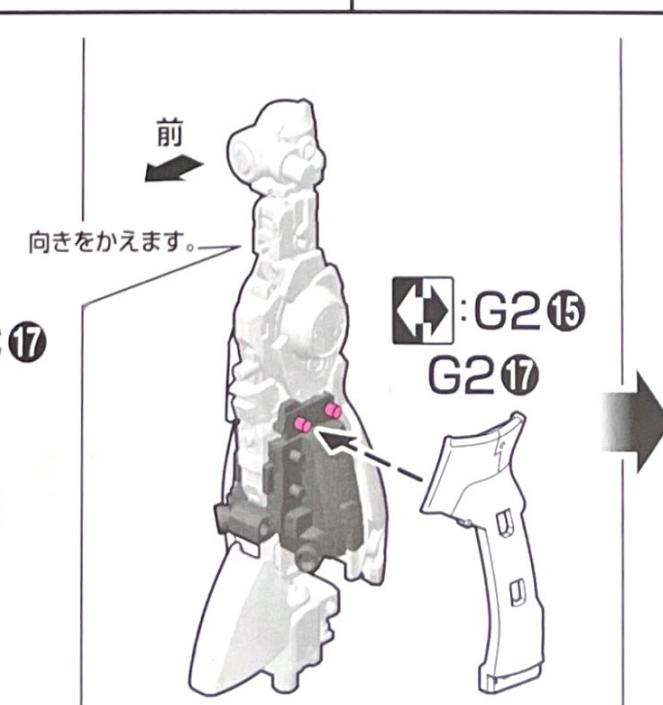
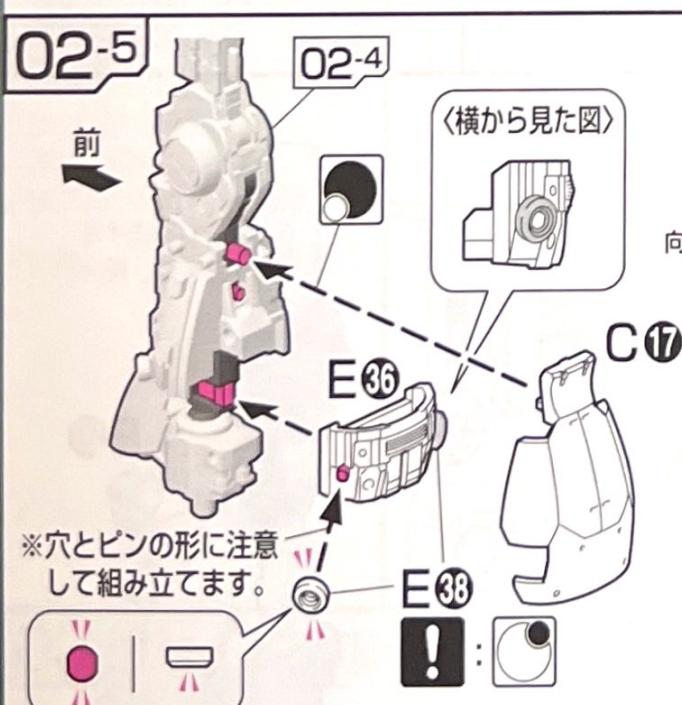
02-4



02-3



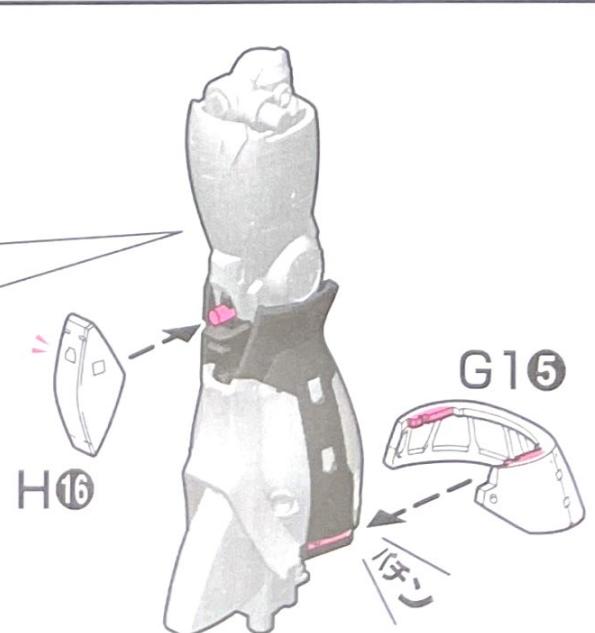
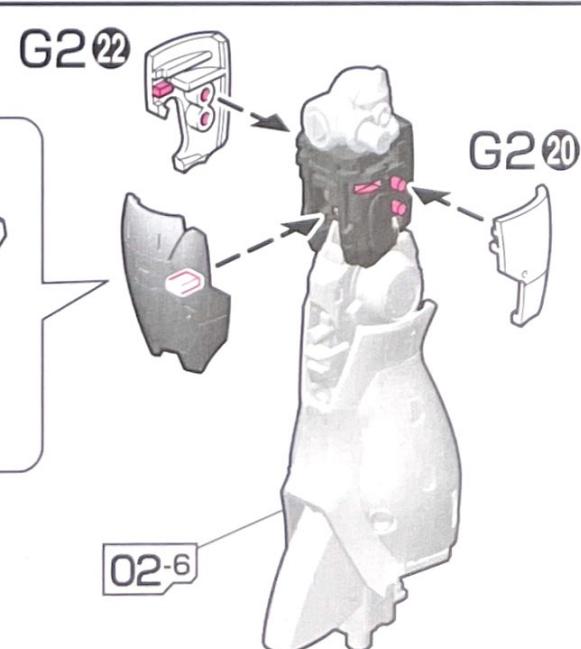
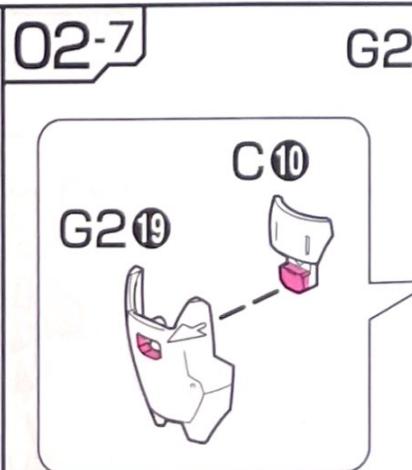
02-5

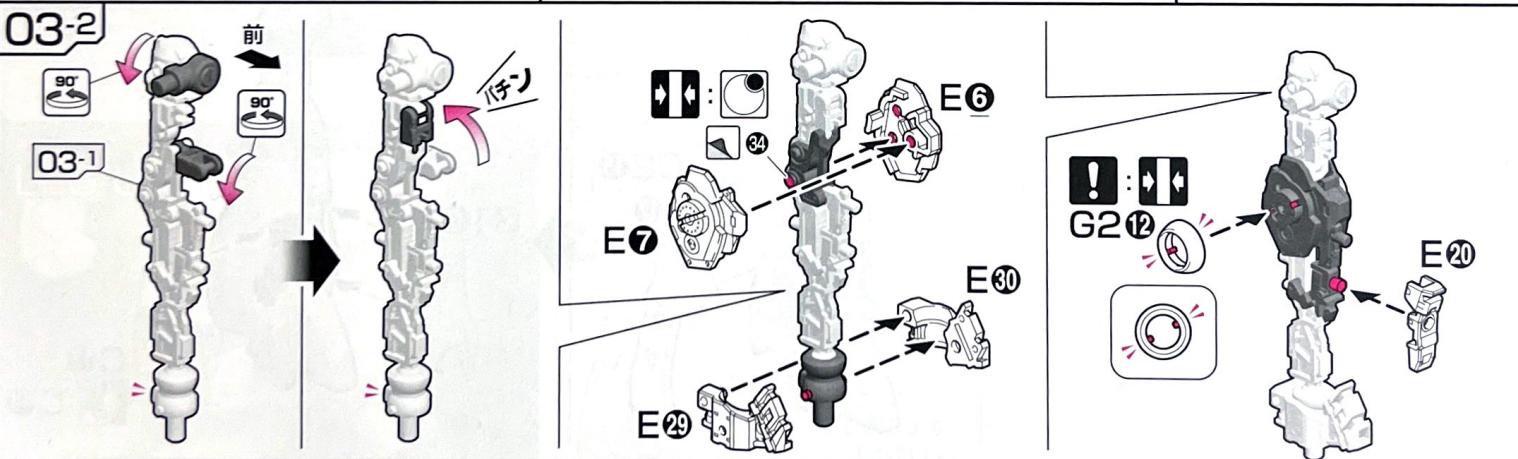
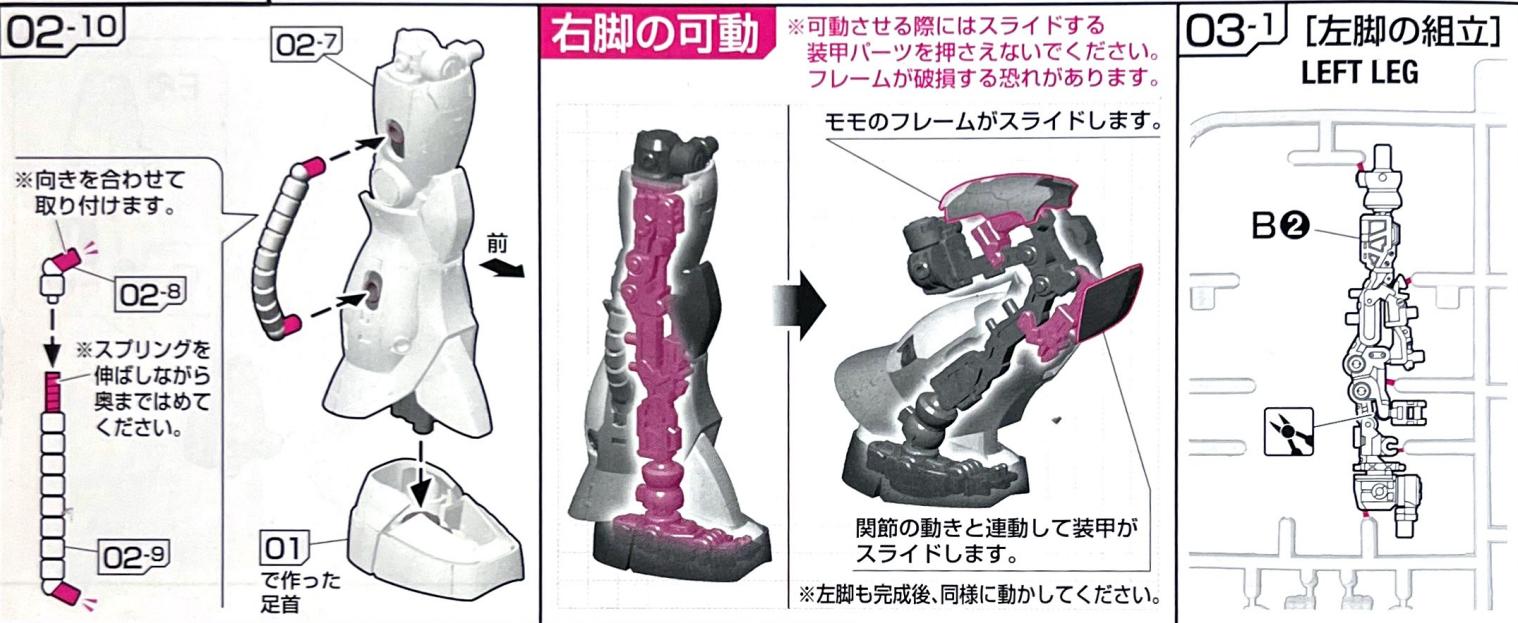
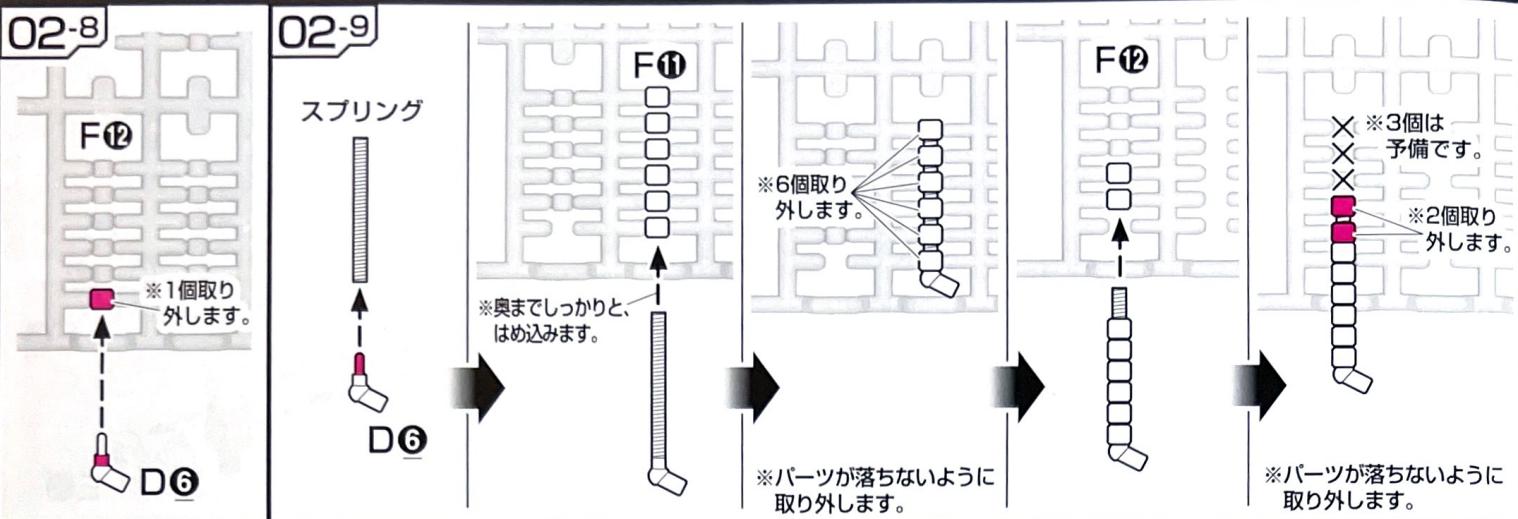


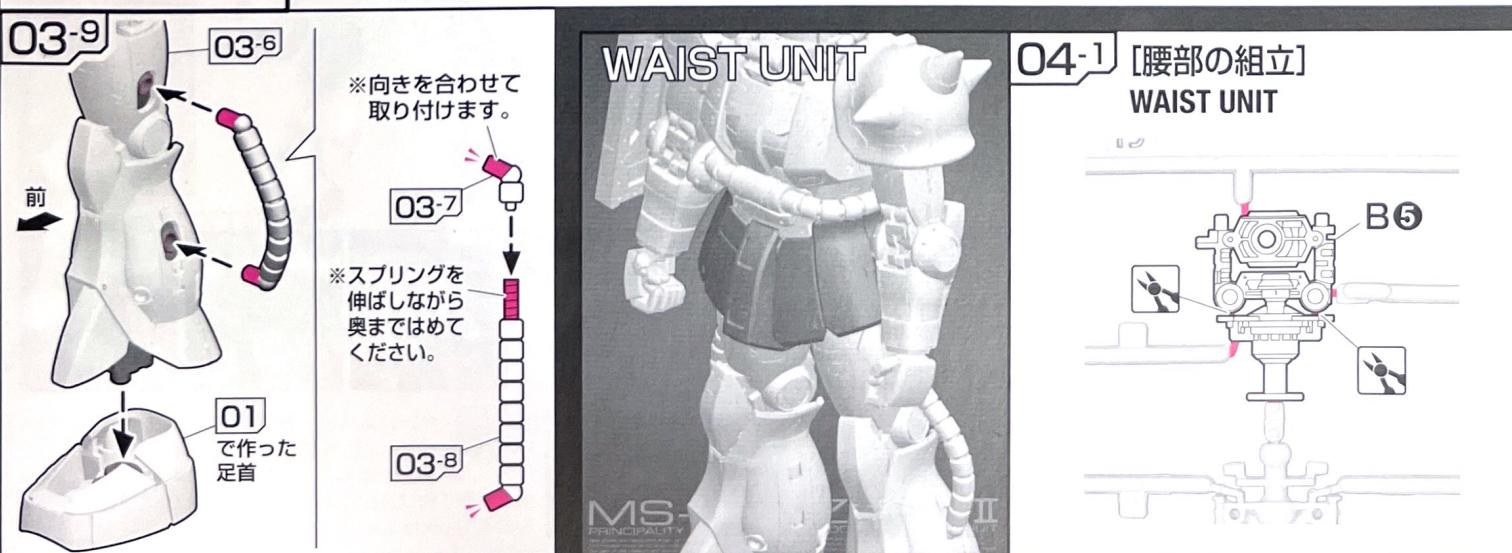
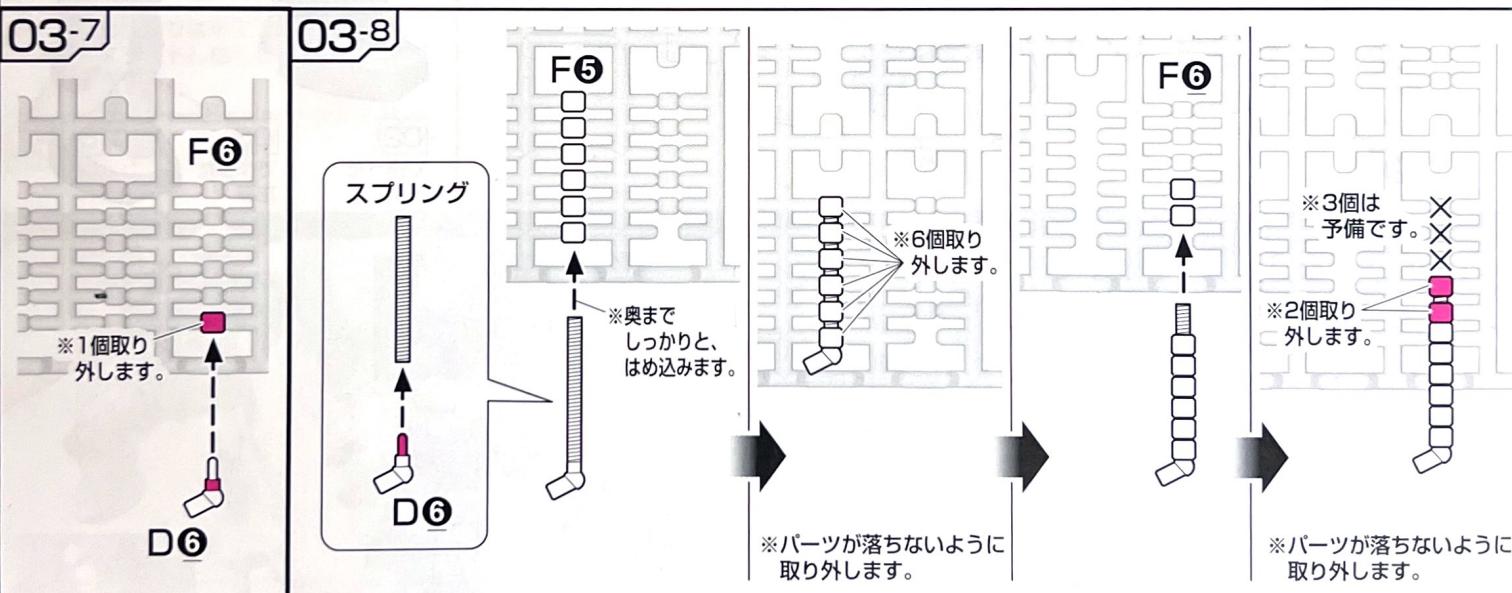
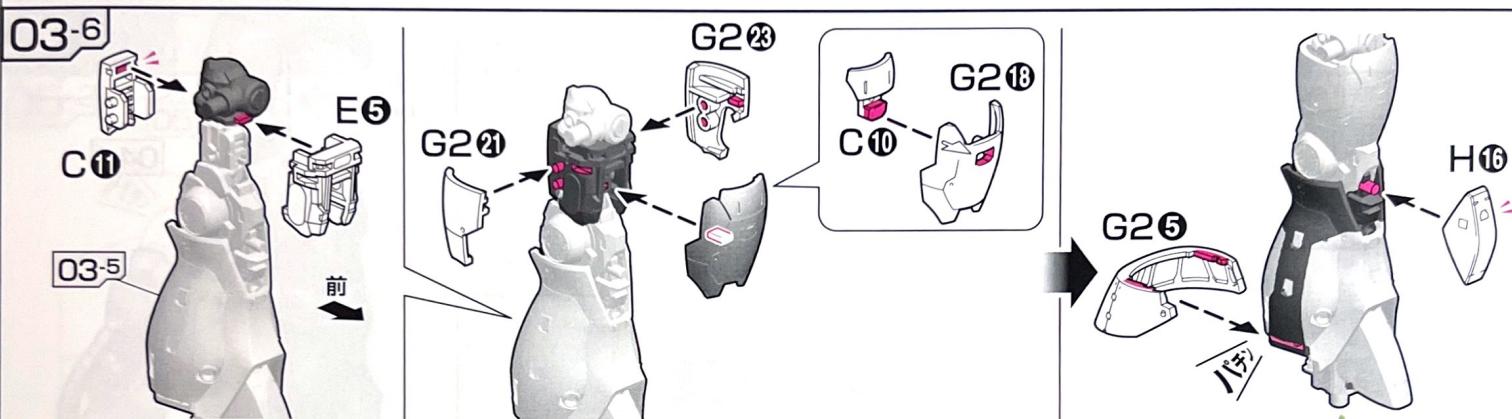
02-6

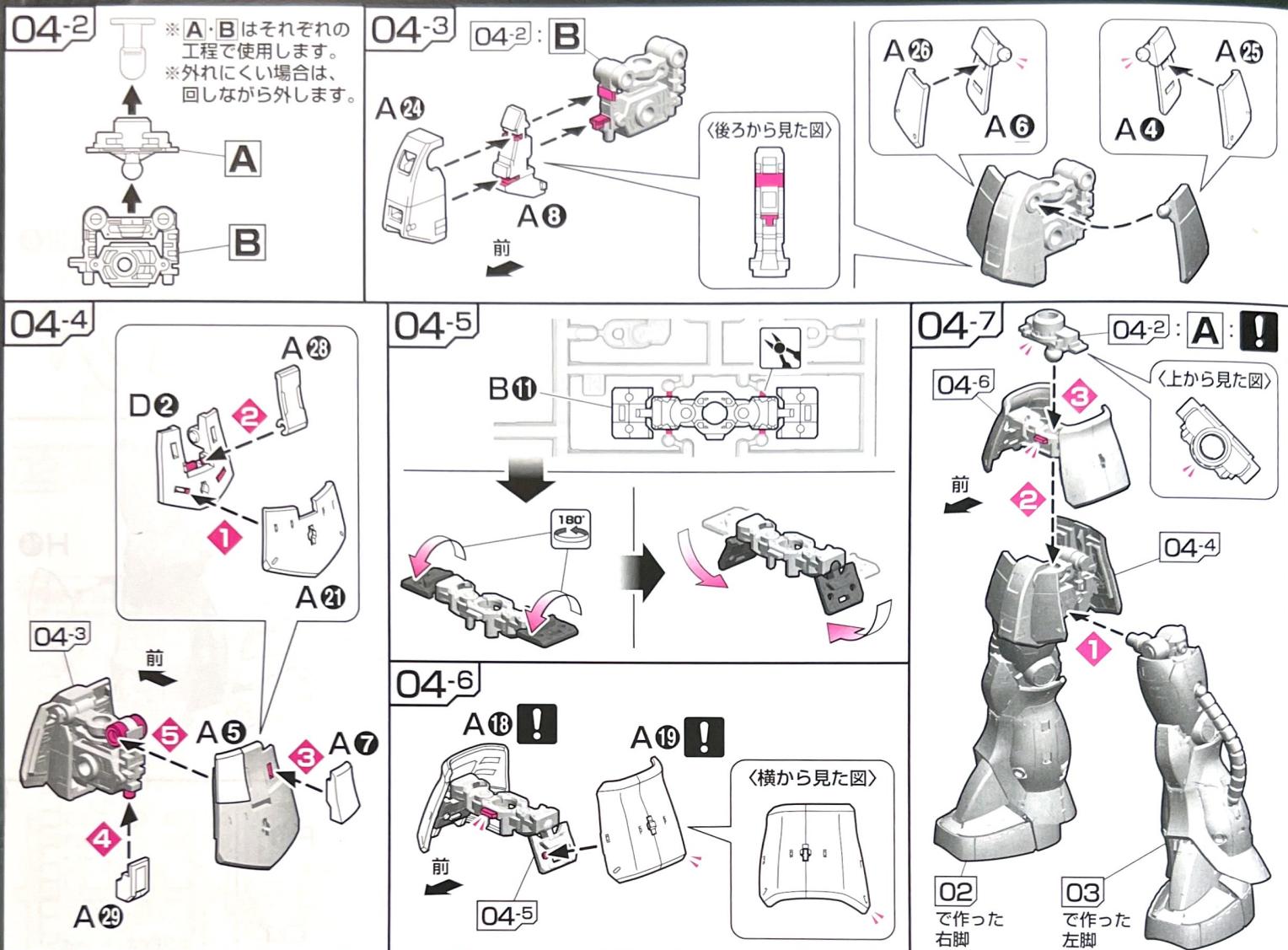


02-7









WEAPON/ARMOR

ZAKU BAZOOKA

240mmの弾頭を射出する携行用のキャノン砲。開戦当初は核弾頭装備のものもあった。基本的に対艦用の兵装である。



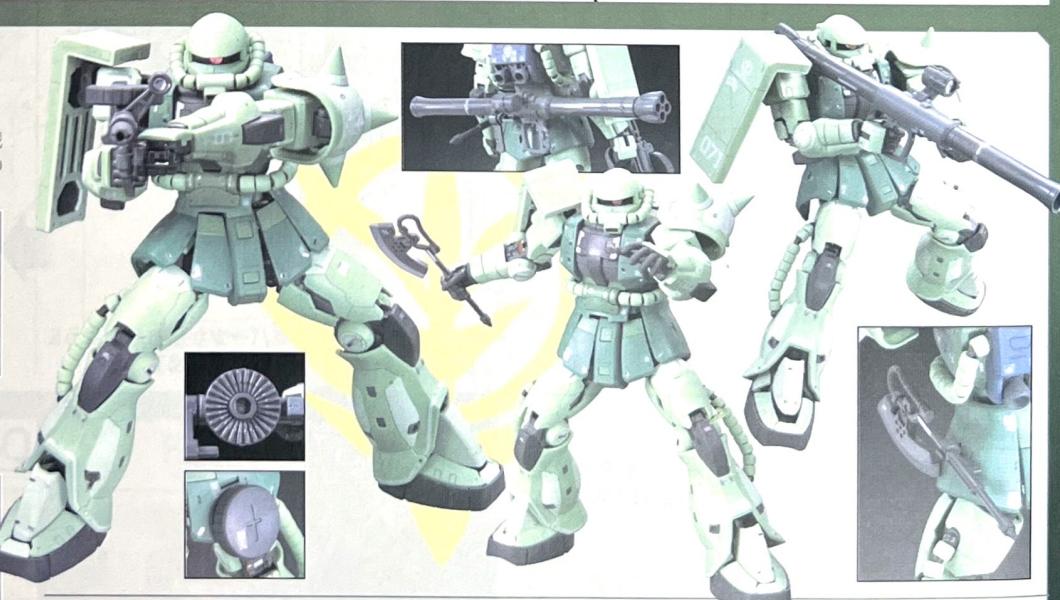
ZAKU MACHINERY INC.

一年戦争初期より多用されたMS用マシンガン。
120mm実体弾を射出する。ドラムマガジンが特徴。



HEAT HAWK

近接戦闘用の斬撃装備。ブレード部分が赤熱化し、その高熱で敵の装甲などを溶断する。



COLOR SPLIT PARTS

MSの装甲板は、軀体の可動域を確保しつつ、機関部やパイロットの保護、関節や各接合部を防御する機能が求められる。さらに堅牢でありながら軽量でなければならぬという、複数の相反する要求をクリアしなければならなかつた。

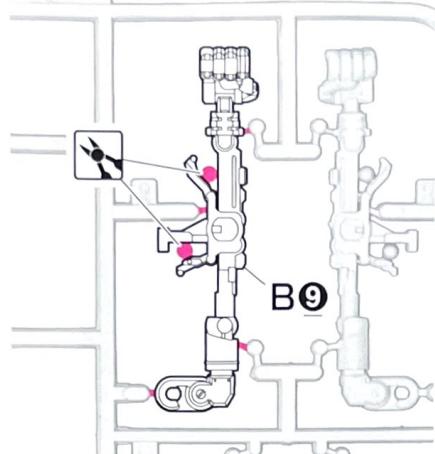


当然、単一素材の延べ板を張り付けただけで済むはずも無い。さらに、これほど巨大な工業製品であればこそ、各種メンテナンス用のアクセスハッチや補給、充填用のポートなどが機体各所に設けられており、その最外装はまるで複雑なパズルのような様相を呈している。

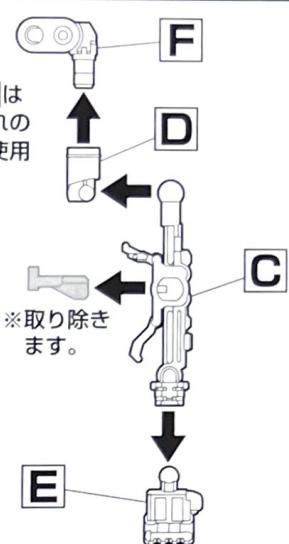
ARM UNIT



05-1 [右腕の組立] RIGHT ARM

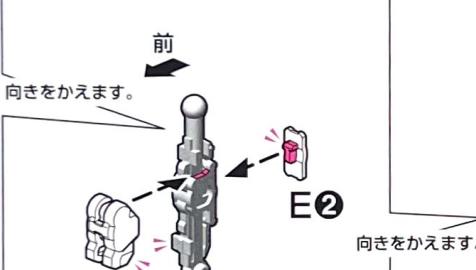
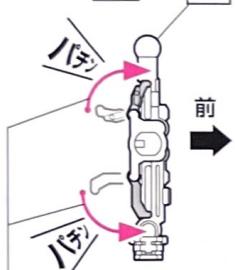


※C～Fは
それぞれの
工程で使用
します。



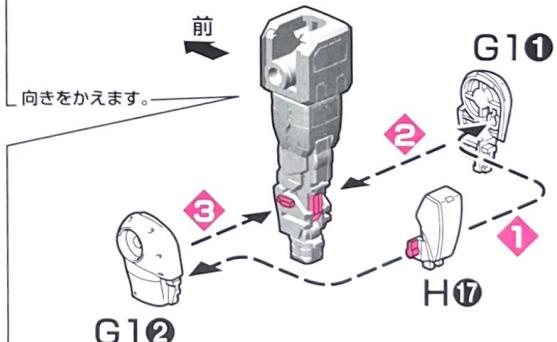
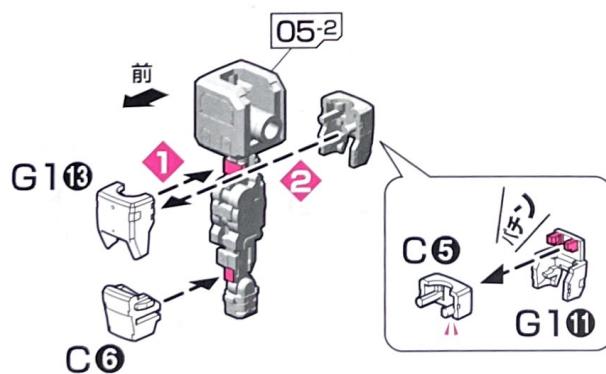
05-2

05-1 : C



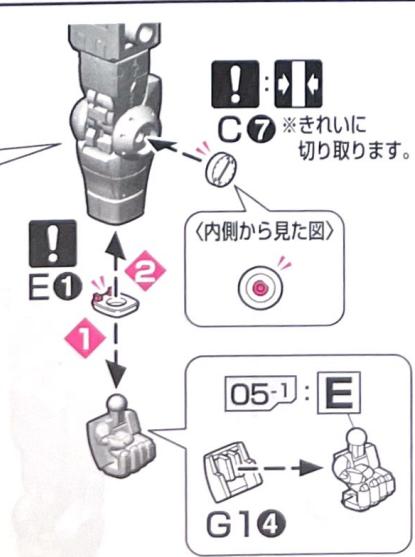
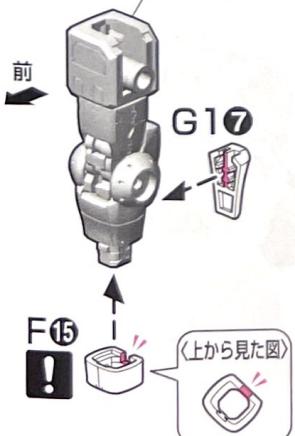
※ミゾにしっかりとめてください。
外装がスライドしなくなる恐れ
があります。

05-3



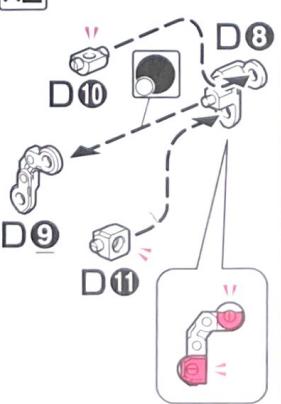
05-4

05-3

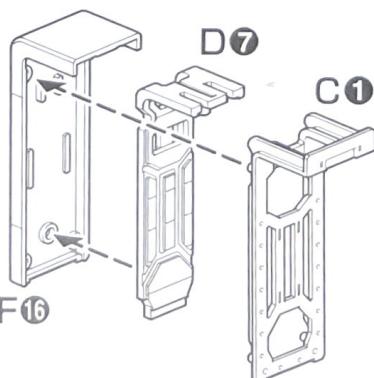


05-5

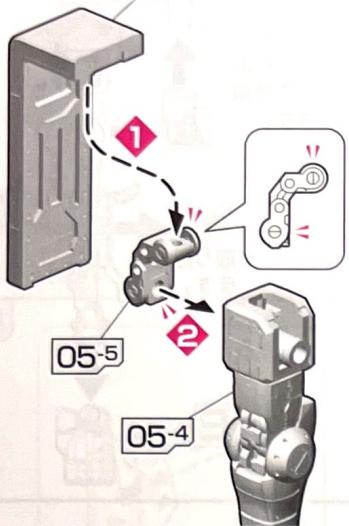
x2



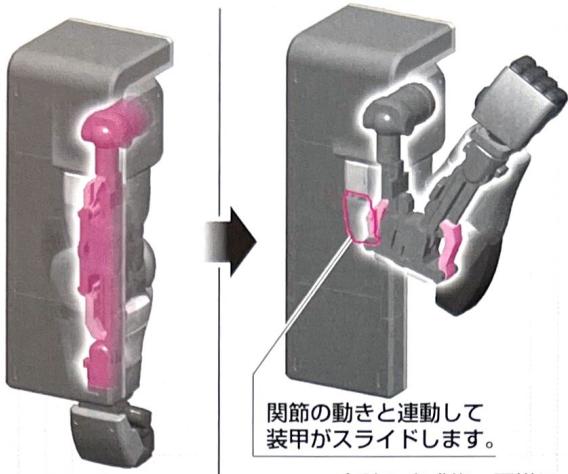
05-6



05-7

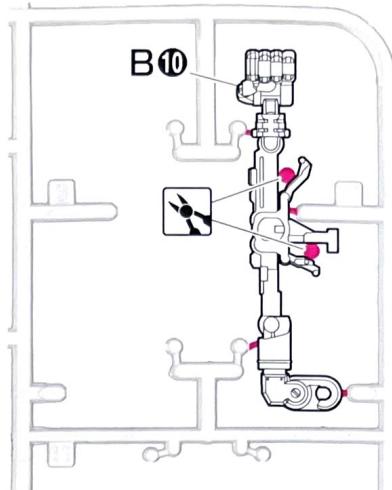


右腕の可動



06-1 [左腕の組立]

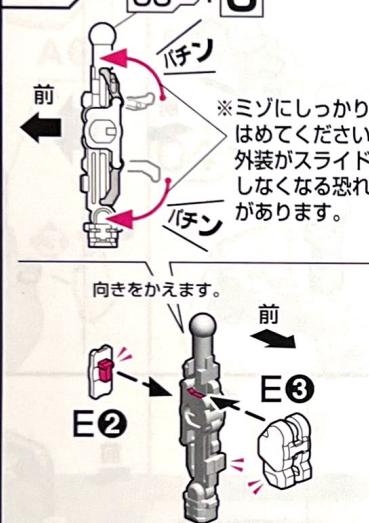
LEFT ARM



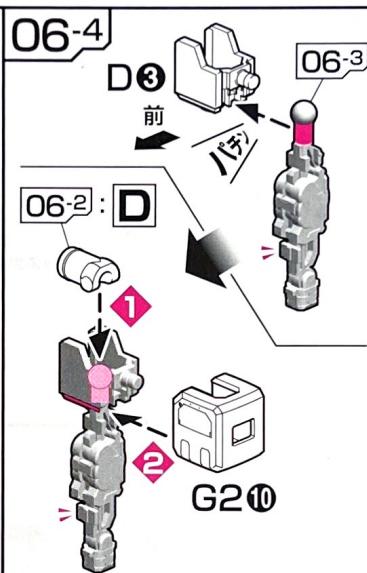
06-2



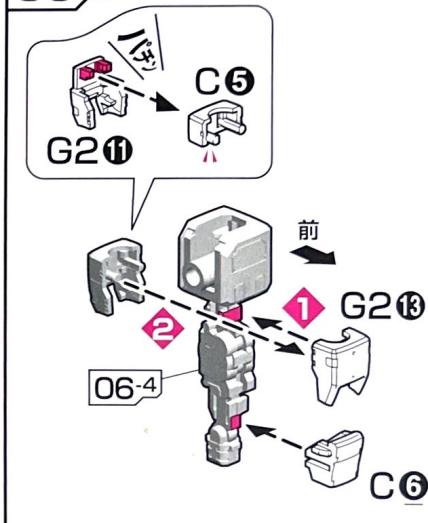
06-3



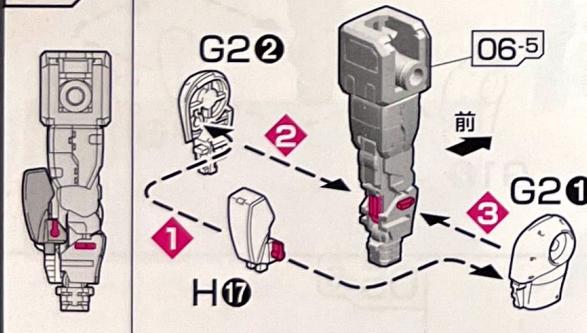
06-4



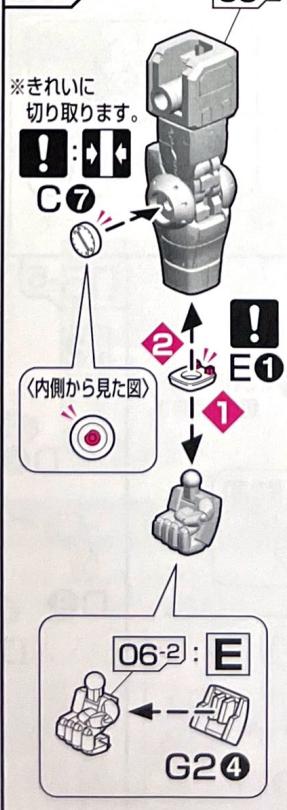
06-5



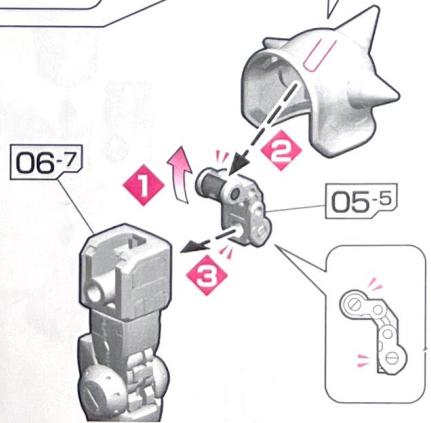
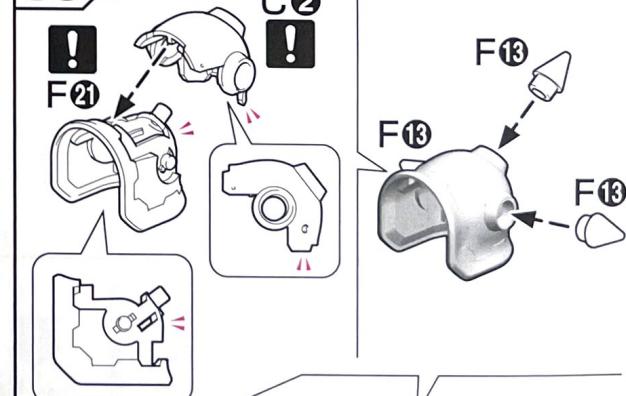
06-6



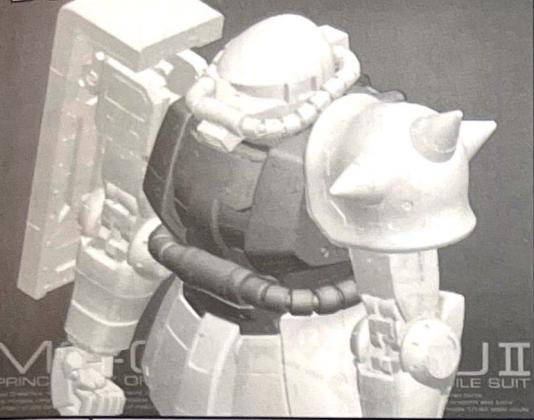
06-7



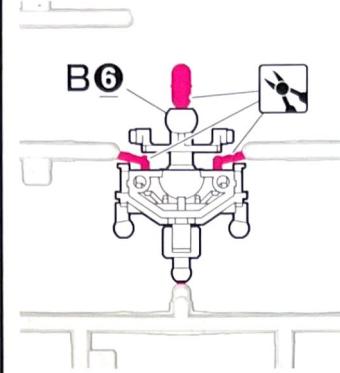
06-8



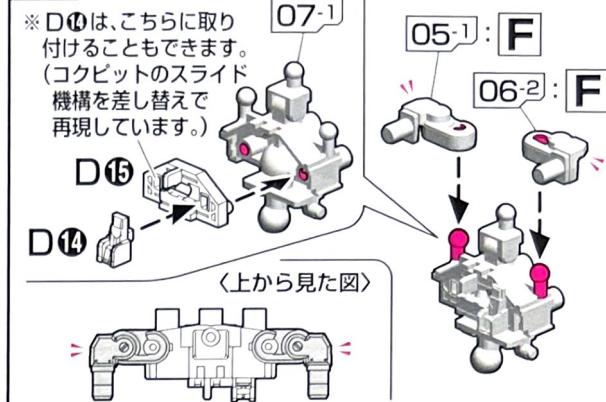
BODY UNIT



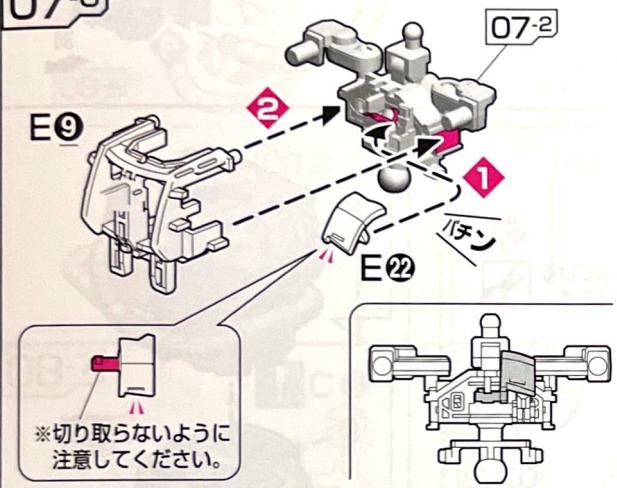
07-1 [胸部の組立] BODY UNIT



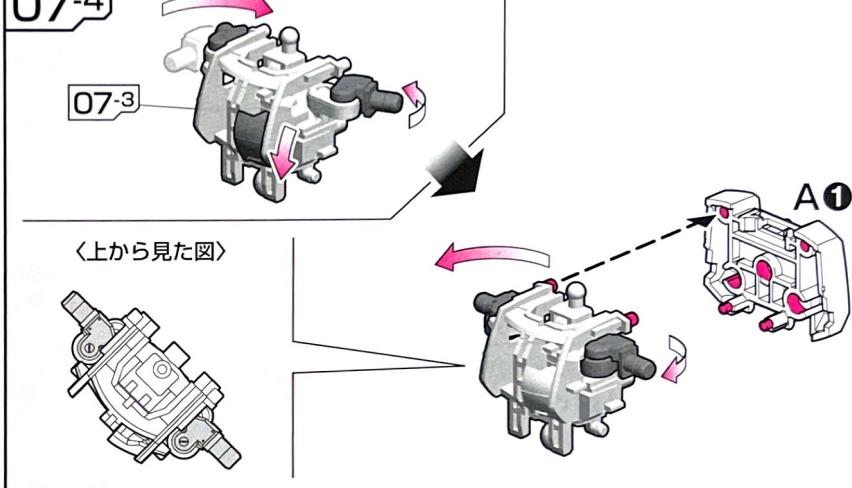
07-2



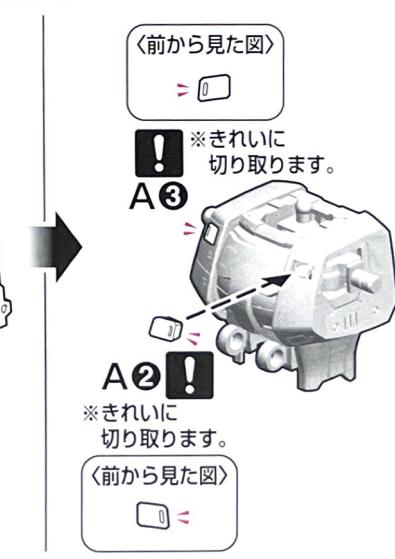
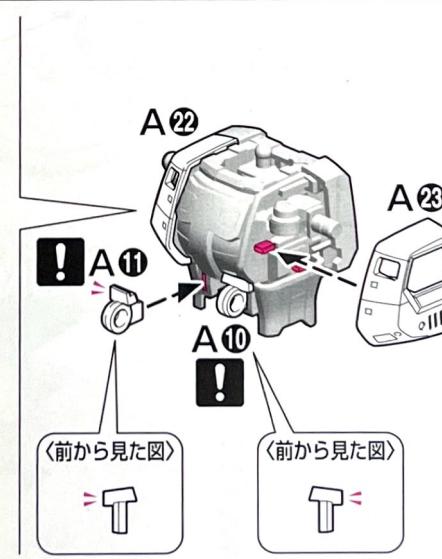
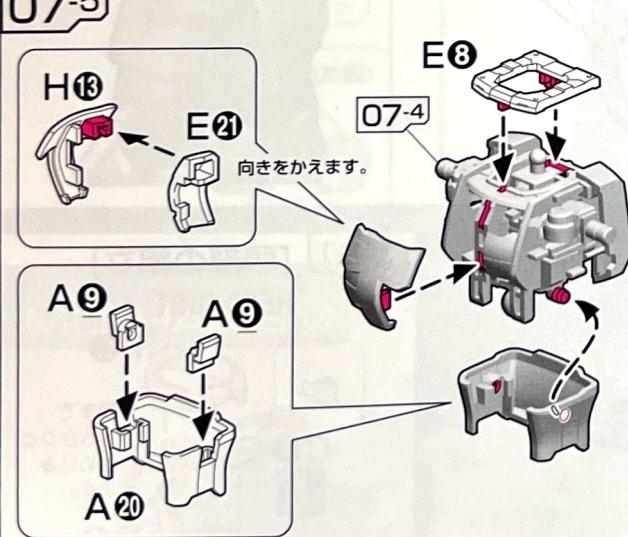
07-3



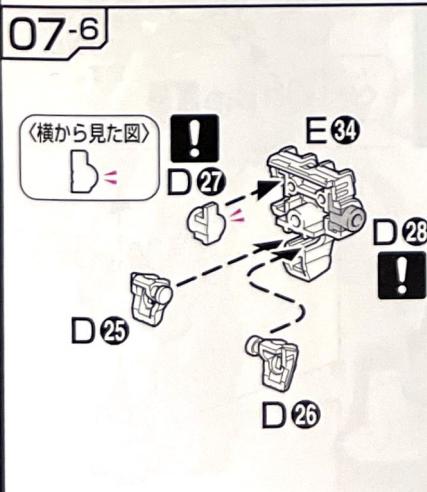
07-4



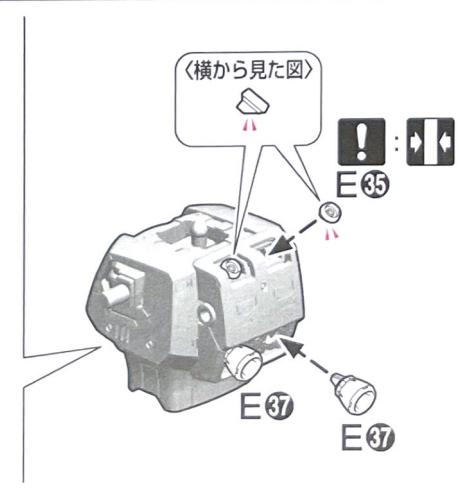
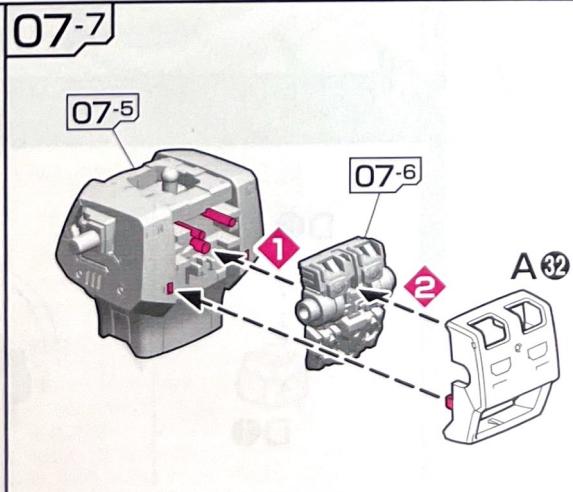
07-5

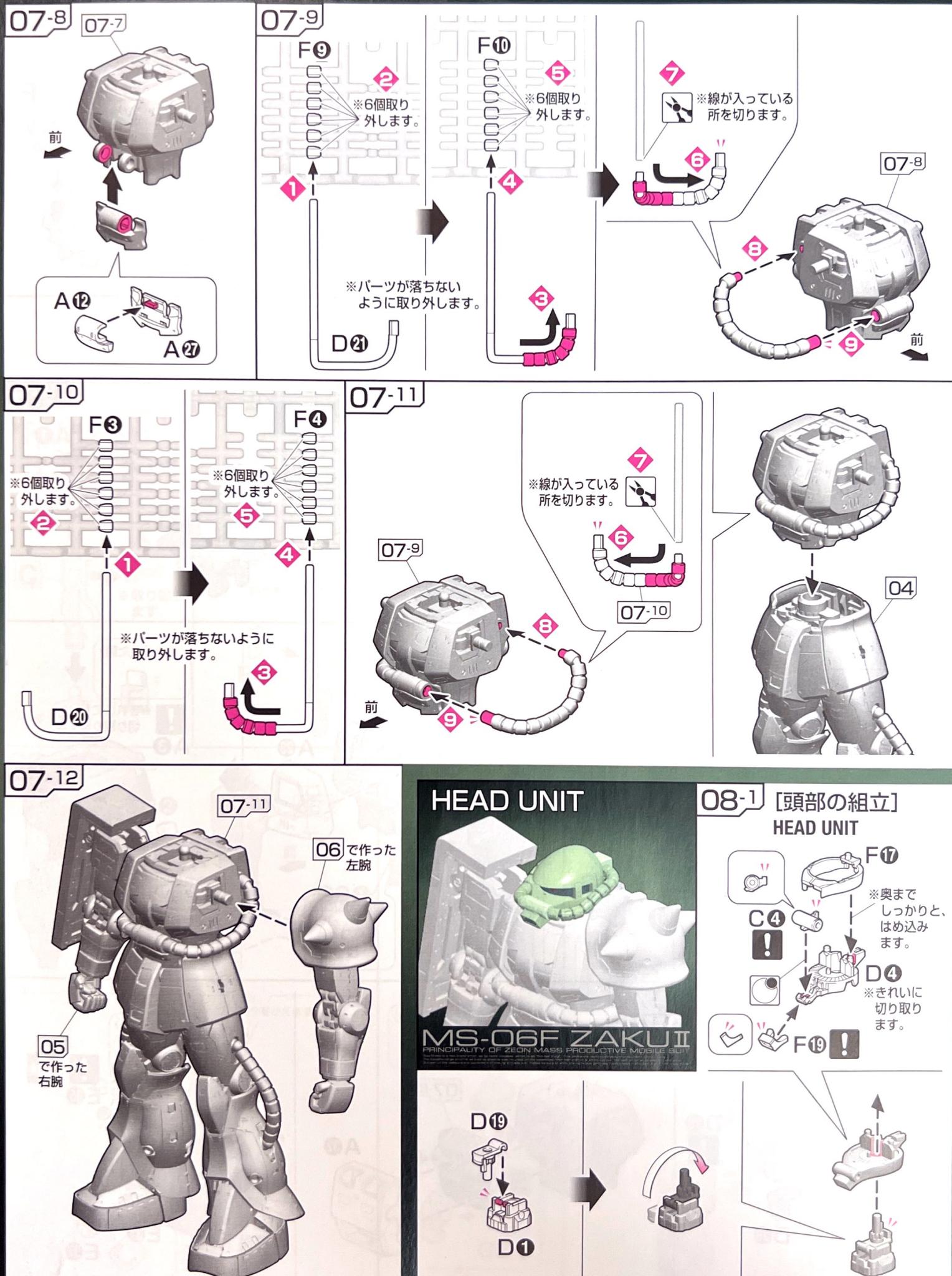


07-6



07-7





08-2



※切り取らないように注意してください。



08-3

指揮官機/エース機

スタビライザーノーマルタイプ
F20 F23

※2ページを参照してください。

アンダーゲート

A14

08-2

08-4

F7

2

※5個取り外します。

1

B8

※パーツが落ちないように取り外します。

F8

5

※5個取り外します。

3

4

08-5

2

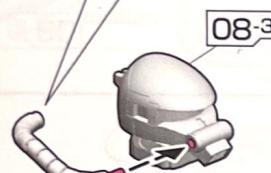
※線が入っている所を切ります。



08-6

F1

※5個取り外します。



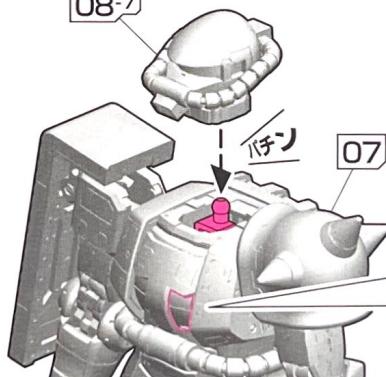
08-7

! C3

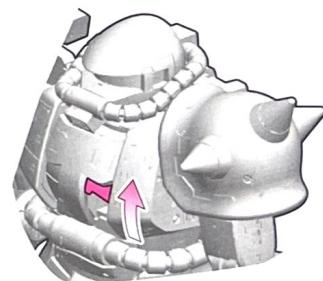


<後ろから見た図>

08-7



<コクピットハッチの開け方>



MECHANISM



指揮官機 / エース機

通信機能の強化と作戦行動時の視認性向上などのため、頭部にアンテナを装備する機体も供給された。必ずしもパイロットの技量を保証する特徴ではないが、公国軍兵士にとってははある種のステータスであり、連邦軍兵士にとっては恐怖の象徴ともなった。06型は各種内装パーツの換装も比較的容易で、現地改修でこの仕様へ改装される事もあった。投入環境に応じてロッド型やスタビライザー型などを装備した機体などもあり、それらはいわゆる“隊長機”として認識されていた。ただし、この装備と戦果そのものは関連性に乏しいとされる。



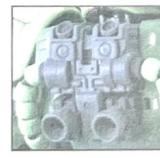
コクピット

コクピットの周辺には通常のエアロックのほか、遠隔操作機能やエマージェンシースイッチなども装備されている。MSは元々が宇宙用であるため、標準的な気密性も求められている。搭乗時と操縦時にシートの位置が異なるのもそのためで、遭難時の生存性も同様の基準で確保されている。



背部スラスター&メインジェネレーター

ザクは多様なアプローチであらゆる環境に適応した。そのための改造や改修は、基礎設計にほとんど手を加えず行われていた。各部のスラスター やセンサユニットから、冷却装置に各種のフィルター類、果てはメインジェネレーターまでもが載せ替え可能な構造であった。S型への機能強化も同様の手法で行われている。



脚部スラスター

MSのスラスターは基本的にロケットエンジンと同じものであり、地上と宇宙では最適なノズル径や全長、噴射速度などが異なる。F型のスラスター一数や形状は双方のバランスを重視したもので、S型は宇宙寄りにチューンされ、J型は重力下作用である。そのため、形状や出力、装備数などが異なっている。



ジオン公国軍 階級章と所属マーク

宇宙攻撃軍
THE SPACE STRIKE FLEET突撃機動軍
THE EARTH OCCUPATION FORCE

PIPE INSERT

ザクのデザイン性を際立たせる、特徴的な機体各部のパイプパーツには、軸を通してパーツを取り外す方式を採用しました。細かなパイプパーツを簡単に組み立てることができます。またゲートには「タッチゲート」方式を採用。パートが手で簡単に取り外せて、ゲート跡が目立たない美しい仕上がりを楽しめます。



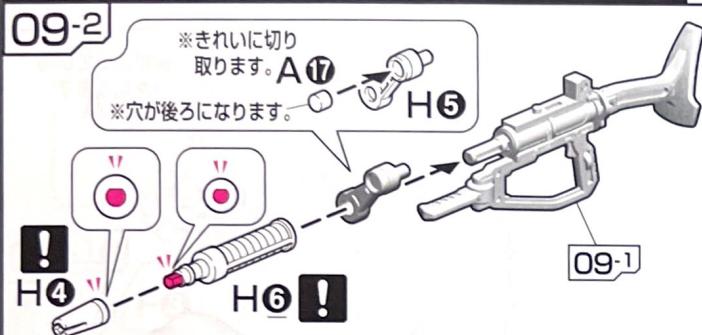
WEAPONS



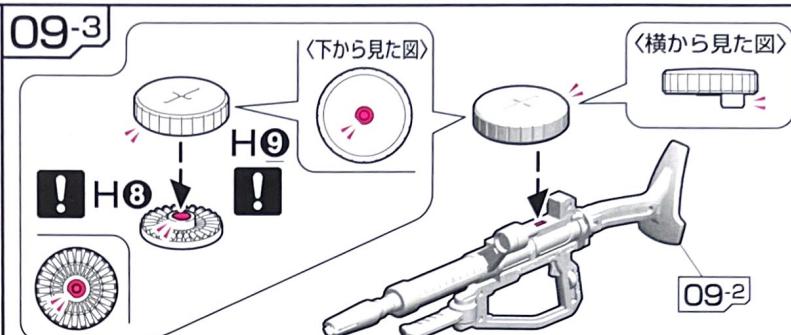
09-1 [ザク・マシンガンの組立] ZAKU MACHINEGUN



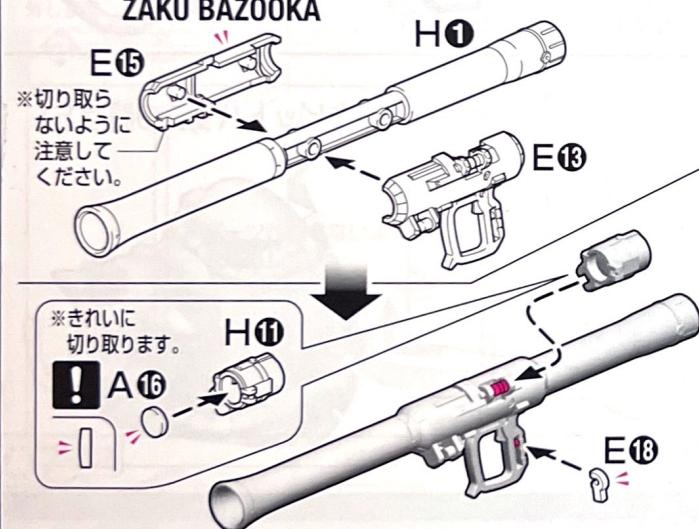
09-2



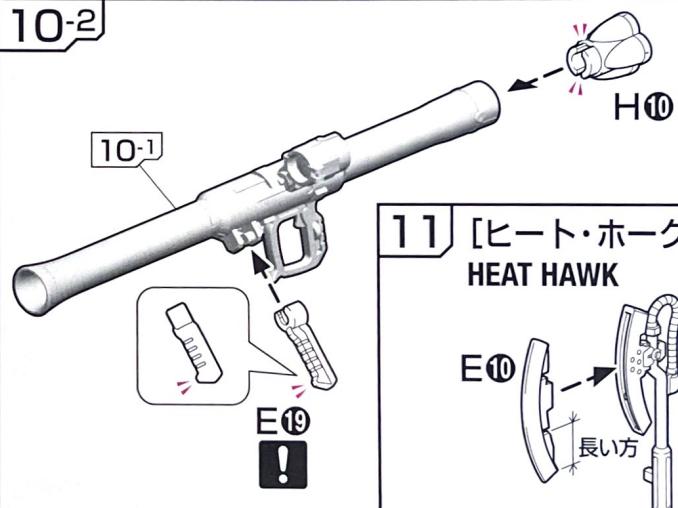
09-3



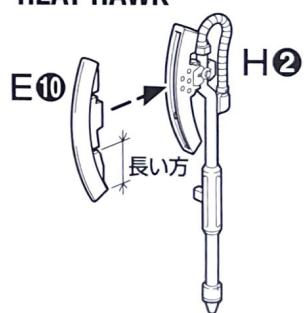
10-1 [ザク・ bazooka の組立] ZAKU BAZOOKA



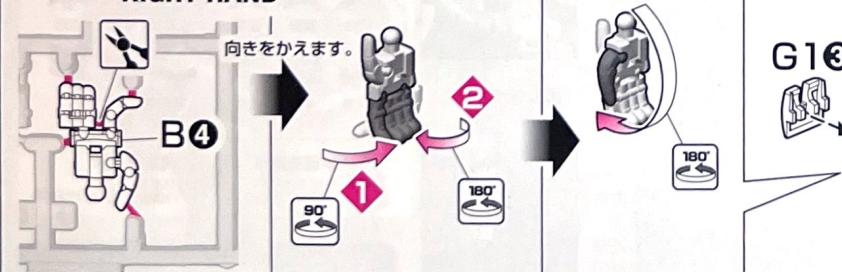
10-2



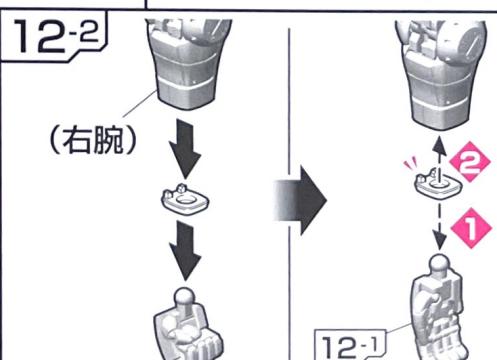
11 [ヒート・ホークの組立] HEAT HAWK



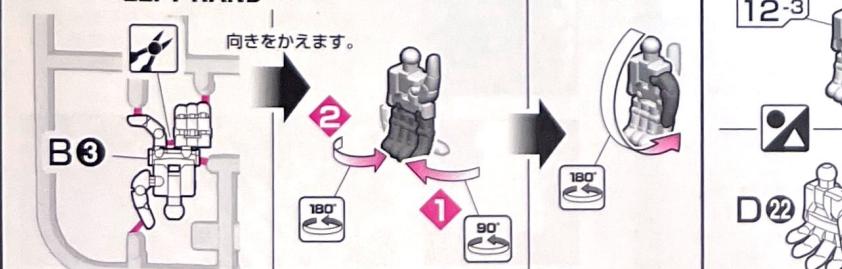
12-1 [右手首の組立] RIGHT HAND



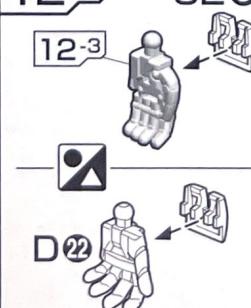
12-2



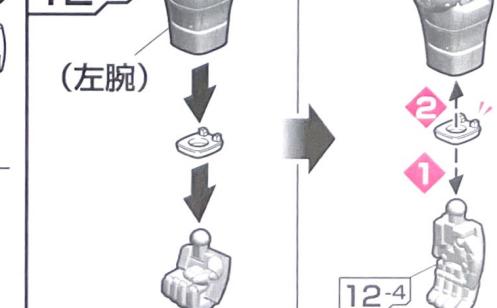
12-3 [左手首の組立] LEFT HAND

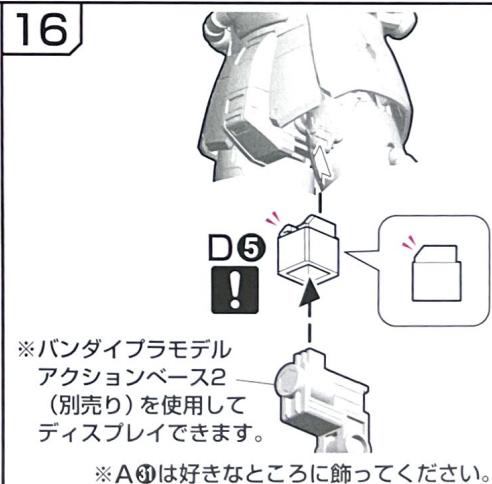
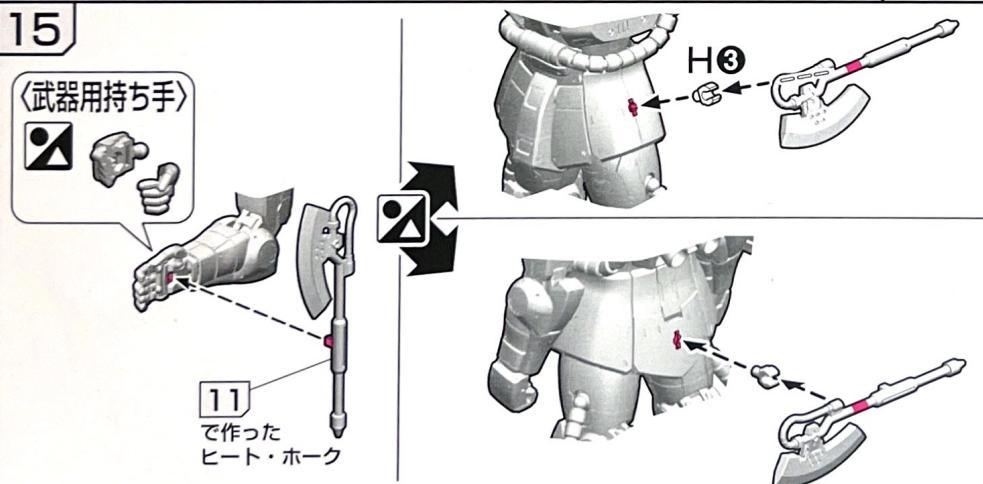
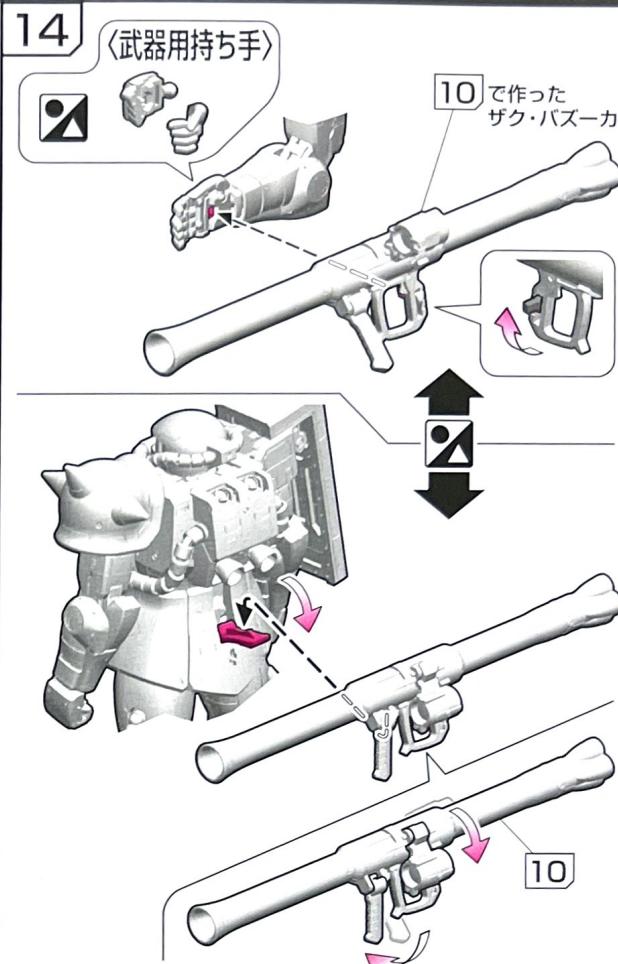
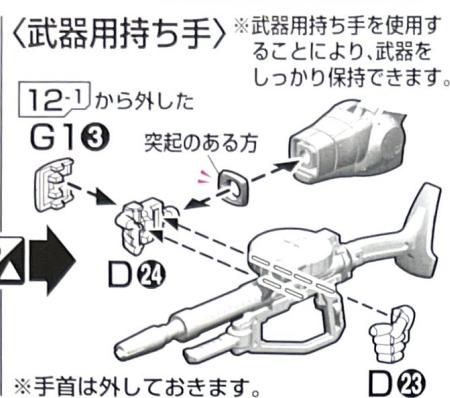
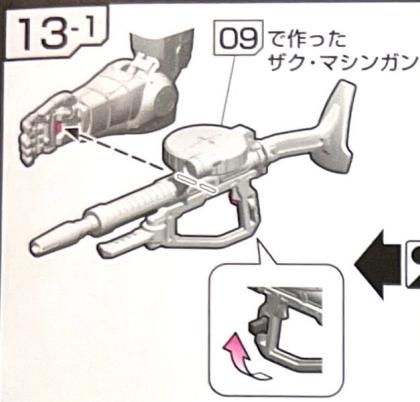


12-4



12-5





《お買い上げのお客様へ》万が一部品に不良品がありましたら、その部品を取りはずし、商品名、部品の記号、部品番号を書いて、下記までお送りください。良品と交換させて頂きます。また、部品をこわしたり、なくした場合は部品通販をご利用ください。代金は料金表を参照してください、商品番号／商品名／部品の記号／部品番号／数量を明記して頂き、部品注文カード(部品注文カードのコピー、手書き可)、部品代+送料の料金(100円単位を定額小為替、10円単位を切手)と共に封書にてお送りください(封書の裏に必ずお客様のお名前／ご住所／年齢をお書きください)。送料は実際に部品をご用意した際の重量によって変わります。また、別途手数料が必要な送付方法をご希望の場合、別料金となります。料金の不足分はご請求、超過分は残額をお返し致します。但し、それ以外にかかった手数料等はお客様負担となります。在庫がない場合は誠に申し訳ございませんがご注文をお返し致します。ご記入頂きました個人情報につきましては、商品・部品の発送及び情報の提供以外には使用致しません。部品注文の方法は、HPでもご紹介しております。詳しくは http://bandai-hobby.net/SC/2007/10/post_55.html ▶「部品注文のしかた」をご参照ください。※お送りした部品に不良がある場合を除き、お客様都合での注文内容の変更、キャンセル、交換、返品は受付けておりませんので予めご了承ください。

■申し込み先 〒420-8681
静岡県静岡市葵区長沼 500-12
(株)バンダイ静岡相談センター
TEL 054-208-7520

《料金表》●部品代、送料は切り取った1個の料金です。Bパート・F1①～②はランナー単位での販売です。

部品番号	取扱説明書	Bパート	F1①～②	リアリストックデカール	その他の部品
部品代	150円	700円	400円	400円	各60円
郵送料	200円	140円	120円	80円	120円

FOR USE IN JAPAN ONLY.

部品注文カード

0170388

1/144SCALE RGシリーズ
04 MS-06F 量産型ザク

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号・年齢

(- - -) (才)

R2137102 '11.07

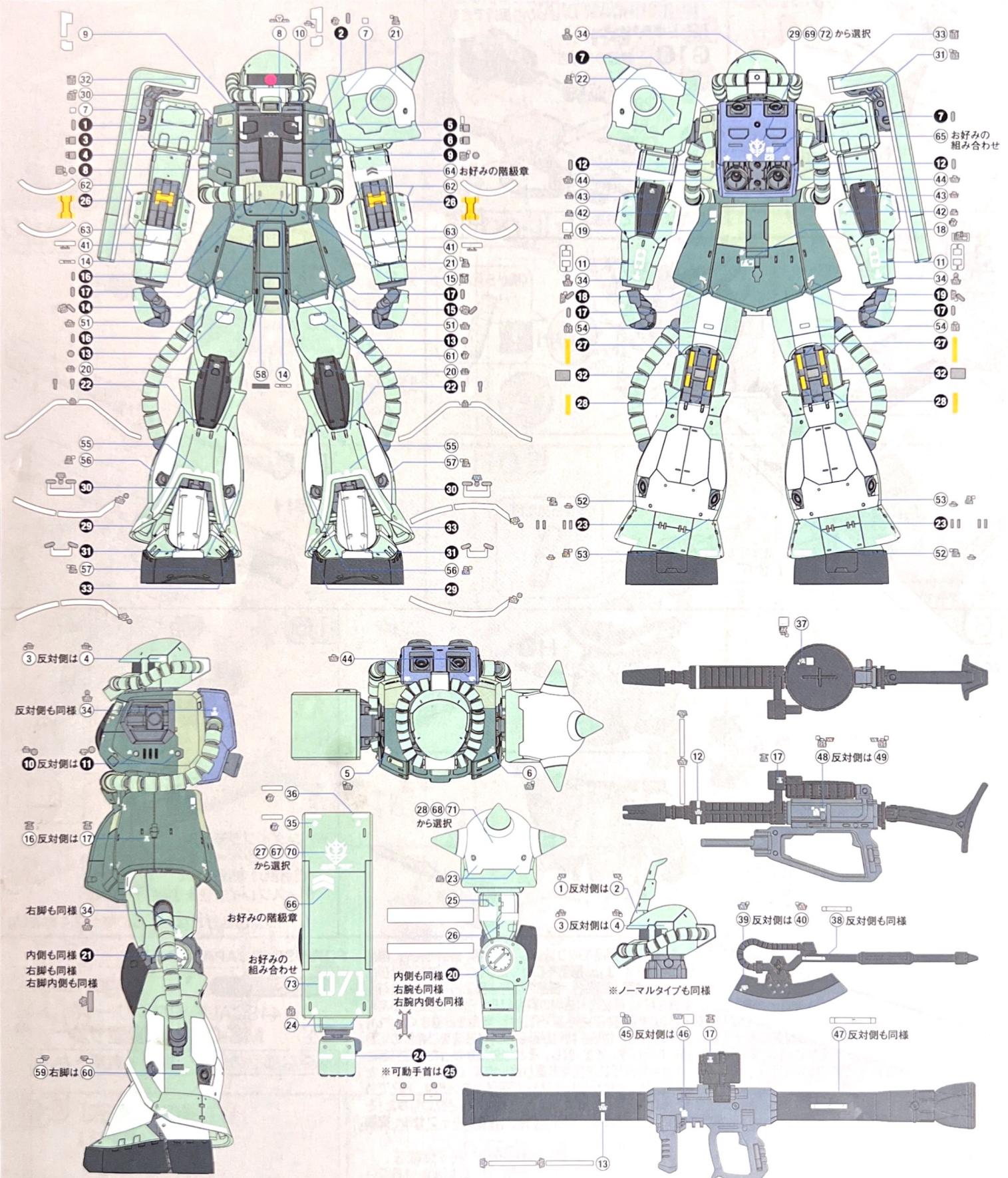
2011.07/T・ON

※コピー使用可

REALISTIC DECAL

下の図を見てマーキングの貼る位置を確認してください。

*マーキングシールを貼る位置を数字で表記しています。
*黒丸白文字の部分は金属の輝きを表現したシールです。このシールを貼るだけで、メカニカルな質感を楽しめます。
*余ったマーキングは好きな所に貼ってください。



*このマーキングはプラモデルオリジナルのものです。※貼り指示は一例ですので、イメージに合わせてお貼りください。※シールを貼る際にはピンセットの使用をお勧めします。

COLOR CHART

*塗装を楽しみたい方は、下の基本色をご覧ください。※塗装には、より安全な「水性塗料」の使用をおおすすめします。

*ABS樹脂部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。

腕・足等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(55%)+ イエローグリーン(25%)+ ニュートラルグレー(20%)	胴体等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(50%)+ グリーン(30%)+ ブラック(20%)+ブラウン(少量)	ランドセルブルー部の塗装色。 ミディアムブルー(75%)+ ブラック(20%)+ レッド(5%)	武器等ダークグリーン部の塗装色。 ミッドナイトブルー(90%)+ ホワイト(10%)	スープ等グリーン部の塗装色。 ホワイト(55%)+イエローグリーン(35%)+ レッド部の塗装色。 ホワイト(95%)+ ヘルメット等ホワイト部の塗装色。 ホワイト(95%)+イエローグリーン(5%)+ ブルー部の塗装色。 スカイブルー(100%)
左肩上部等ライトグリーン部の塗装色。 ホワイト(80%)+ イエローグリーン(15%)+ ニュートラルグレー(5%)	胴体等グリーン部の塗装色。 ホワイト(45%)+ グリーン(30%)+ ブラック(20%)+ブルー(5%)	関節等グリーン部の塗装色。 ニュートラルグレー(80%)+ ブラック(20%)		